

大阪フィルハーモニー交響楽団へ寄付 ～ コロナ禍での芸術活動を支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、3月23日（火）、大阪フィルハーモニー交響楽団に寄付をしました。

同楽団では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和2年に50本以上の公演が中止となったほか、活動再開後も感染対策費が運営を圧迫しており、このたび、今後の活動を支援するため、寄付金を贈呈したものです。

同楽団は、創設73年の歴史を誇る関西を代表する交響楽団で、当金庫が長年にわたり協賛する「大阪クラシック」（※）にも出演し、当金庫がコンサート会場として無償提供する本店2階ホールにおいても公演を行っています。

当金庫は今後とも、地域文化の振興、芸術家の育成・支援を通じ、地域金融機関としてSDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

※「大阪クラシック」は、大阪のメインストリートである御堂筋および水都大阪を象徴する中之島界隈に人の流れと賑わいを作り出すことを目的として、大阪フィルハーモニー交響楽団を含む大阪の5つの楽団が出演する、平成18年から毎年開催されている音楽イベントです。

記

1. 贈呈式

(1) 日 時

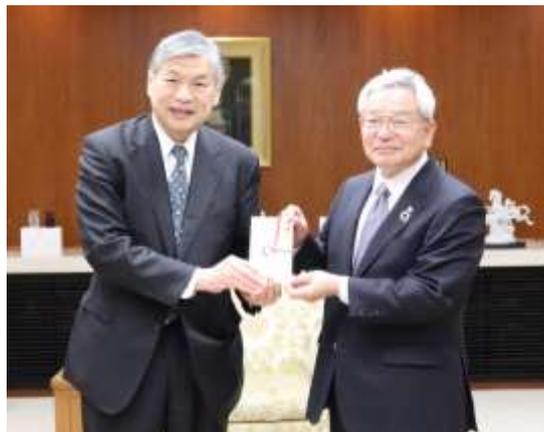
令和3年3月23日（火） 14時

(2) 場 所

大阪シティ信用金庫 本店

(3) 出席者

大阪フィルハーモニー交響楽団	常務理事	松村	隆
	総務局長	荒堀	秀太
大阪シティ信用金庫	理事長	高橋	知史



松村常務理事（左）に寄付金を贈呈する高橋理事長

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

